

# 令和六年 秋季彼岸会法要（九月二十二日）お申し込みについて

九月二十二日（日・祝）は秋季彼岸中日です。うるう年の為、本年は二十二日です。  
第一部・付回向（年忌法要） 第二部・一般法要の二部形式で行います。  
本年はお持ち帰り精進弁当をご用意いたします。

## 第一部 付回向 午前九時受付開始 午前九時半 法要開始

各家年忌のご法事の合同法要です。お申し込みやお問合せは極楽寺までお願いいたします。  
お申し込みは、九月十九日（木）までお願いいたします。

付回向参加の方が、二部法要の彼岸回向や経木供養を行う場合は、一部付回向法要の中で同時に行います。是非お申し込みください。

## 第二部 一般 秋季彼岸会法要 午前十時半受付 十一時法要開始

本堂には、椅子・木魚は設置いたしません。本堂にお入り頂いて、経木を受け取り、順番にご焼香をして頂きます。

・お申し込みは、九月二十日（金）までお願いいたします。

・本堂入堂可能時間 午前十時半より（それ以前は、付回向年忌法要を行っている為、本堂にお入り頂けません）

・法 要 午前十一時～十一時四十分頃まで誂経が続く予定です。

ご回向の順番は、佛供米回向・経木供養・彼岸供養（回向袋）の順にお経が上がります。指名によるご焼香はございません。お越しになった順番に、お申込の経木をお渡しいたします。経木をお受け取り頂き、焼香盤に進み、ご焼香を頂きます。ご焼香は、入堂順にご案内いたします。

## 申し込み方法

◎直接申込 同送の申込用紙にご記入の上、金圓を添えて極楽寺までご持参下さい。

(一) 彼岸供養（回向袋） 千円

春・秋のお彼岸のみ行われる特別回向です。先祖代々の彼岸回向をいたします。

(二) 経木供養（きょうぎくよう） 一霊 千円

先祖代々や、故人の御法名を経木に書き、ご供養を行います。

(三) 精進弁当 千円 精進弁当をご用意いたしました。お寺のお齋を是非ご家庭でお召し上がりください。（数量限定・お弁当お受け取りは午前十時より）

尚、気温が高い事が予想されます。保冷剤をお付けしますが、念のため保冷バックをご持参の上、お早めにお召し上がりください。

(四) 受付期間 第一部・付回向 九月十九日までにお申し込みください、

第二部・一般法要・精進弁当 例年は当日も、申込受付をしておりますが、

実施の都合上、前々日（九月二十日）までのお申し込みをお願い申し上げます。

◎郵送での申込 同送の郵便局振込用紙にご記入の上、九月十九日（木）までにご送金をお願いいたします。郵送の場合は、法要出欠欄に出席は○、欠席は×とご記入下さい。尚、御本尊様へのお賽銭もお受けいたします。皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

極楽寺へ直接ご持参用

令和六年 秋季彼岸会法要回向申込書

(九月二十二日 午前十一時 第二部法要開始)

◎極楽寺へ直接お申込の場合は、左記に記入し、九月二十日までにご持参下さい。

※第一部付回向の方も、お申込みいただけます。(付回向法要でご供養) ◎郵送でのお申し込みの場合は、添付の振込用紙にご記入の上、郵便局にてご送金をお願いいたします。郵送申込は九月十九日までに手続きをお願いいたします。

郵送申込の方は、本申込書にご記入の必要はありません。(振込用紙に出欠をご記入ください)ご遠方やご都合で法要ご欠席の場合も、責任を持ってご供養を申し上げます。

① 施主御氏名	
② (一) 彼岸供養 (回向袋千円)	家先祖代々
先祖代々	
③ (二) 経木供養 (一霊千円)	家先祖代々
先祖代々	
法名又は御命日	
法名又は御命日	
法名又は御命日	
法名又は御命日	
④ 精進持ち帰り弁当 (一個 千円)	個
⑤ 合計金額	

- ①施主御氏名 申込者の氏名をご記入下さい。
- ②彼岸供養 彼岸特別回向です。
- ③経木供養 経木供養を御希望の場合、本欄に先祖代々やご法名(戒名)をご記入ください。ご不明の場合は、御命日や俗名も可能です。
- ④精進持ち帰り弁当 精進弁当をご用意いたします。数量限定ですので、ご希望の方はお早目にお申込みください。お精進ですので、お仏壇に御供えすることもできます。尚、お引き取りの際、保冷バックをご持参下さい。
- ⑤合計金額 ①から④の合計金額をご記入ください。

秋季彼岸会法要は第一部付回向、第二部一般法要と二部制で行います。

第一部は午前九時受付・九時半付回向開始

第二部は午前十時半本堂入堂開始・十一時法要開始となります。ご注意願います。